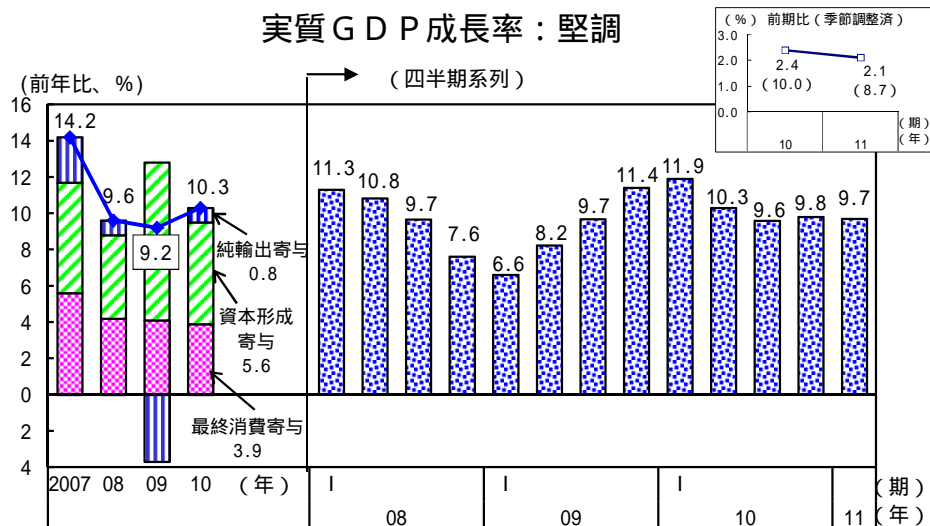


アジア経済 : 中国

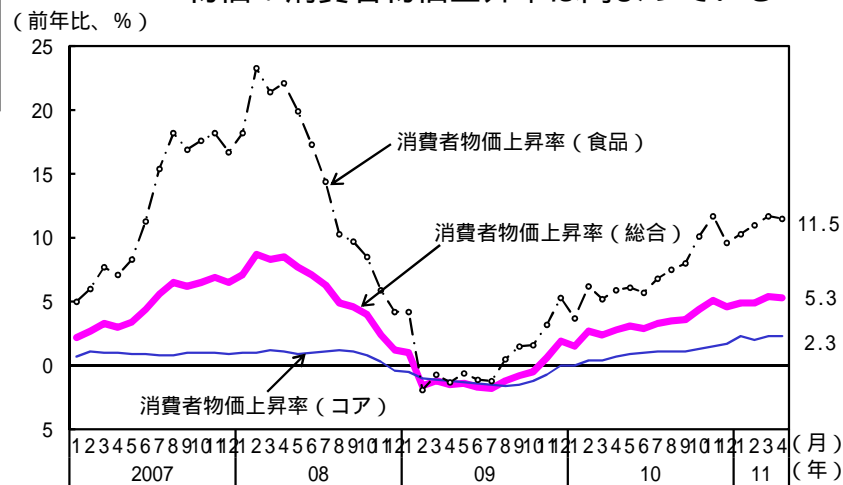
中国では、景気は内需を中心に拡大している。先行きについては、拡大傾向が続くと見込まれる。ただし、不動産価格や物価の動向に留意する必要がある。

実質GDP成長率：堅調



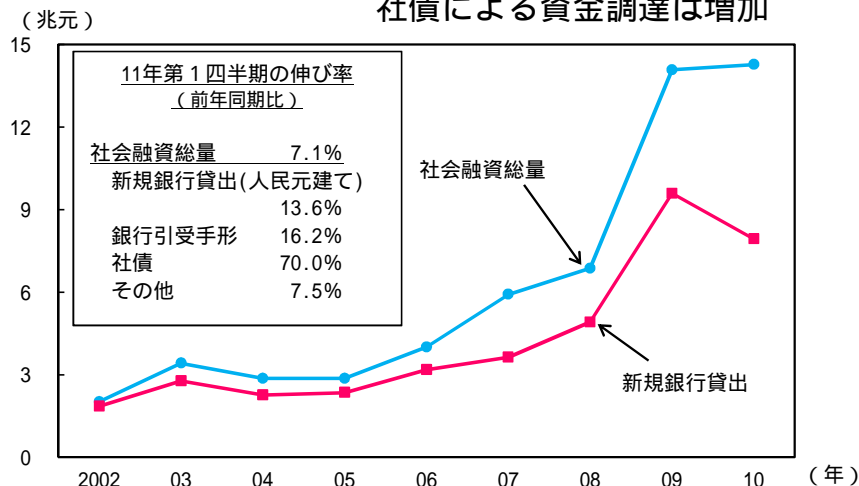
(備考) 1. 中国国家统计局より作成。
2. 前期比のグラフの()内の数値は内閣府試算による前期比年率。

物価：消費者物価上昇率は高まっている



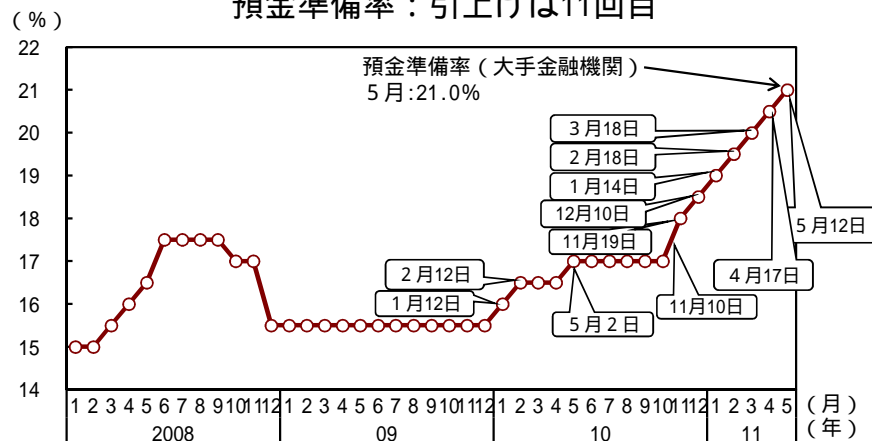
(備考) 1. 中国国家统计局より作成。
2. コア消費者物価は、総合から食品とエネルギーを除いたもの。
3. 中国政府は、11年の目標を4.0%としている。

社会融資総量：新規銀行貸出は減少したが社債による資金調達は増加



(備考) 中国人民銀行より作成。

預金準備率：引上げは11回目

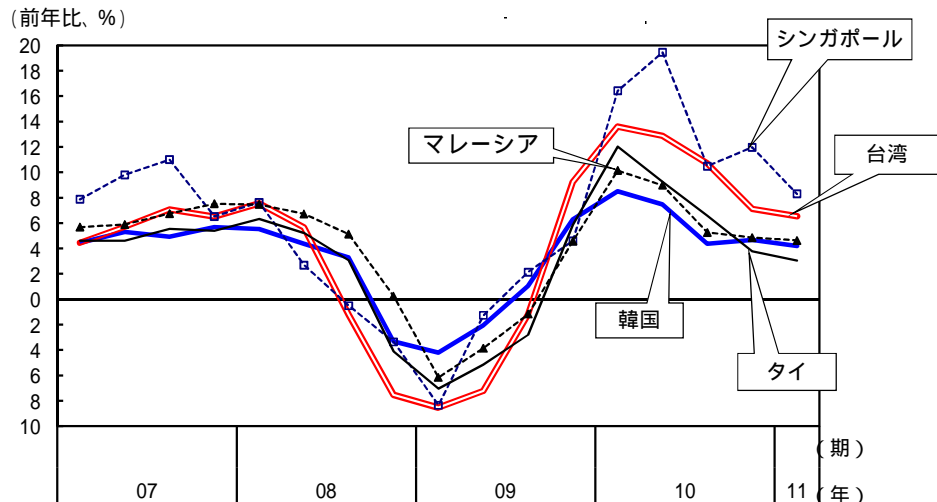


(備考) 1. 中国人民銀行より作成。
2. 日付は預金準備率の引上げ発表日。
3. 11年1月30日、中国人民銀行が発表した2010年第4四半期貨幣政策執行報告によると、マクロ・プルーデンス強化及び貸出と流動性の総量調節のため、差別的な預金準備率を実施するとしている。

アジア経済 : その他アジア

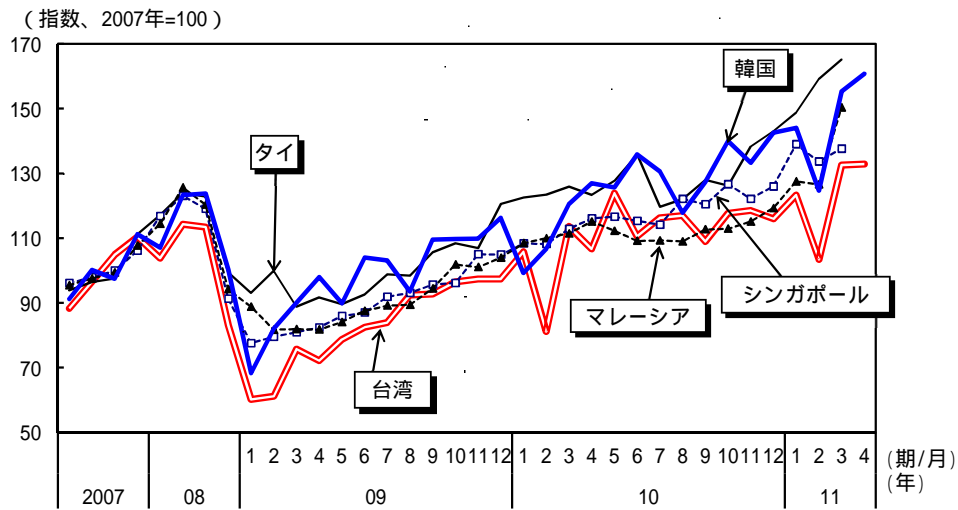
その他アジア地域では、総じて景気は回復している。
先行きについては、回復傾向が続くと見込まれる。ただし、欧米向け輸出の動向や物価上昇によるリスクに留意する必要がある。

実質GDP成長率：堅調



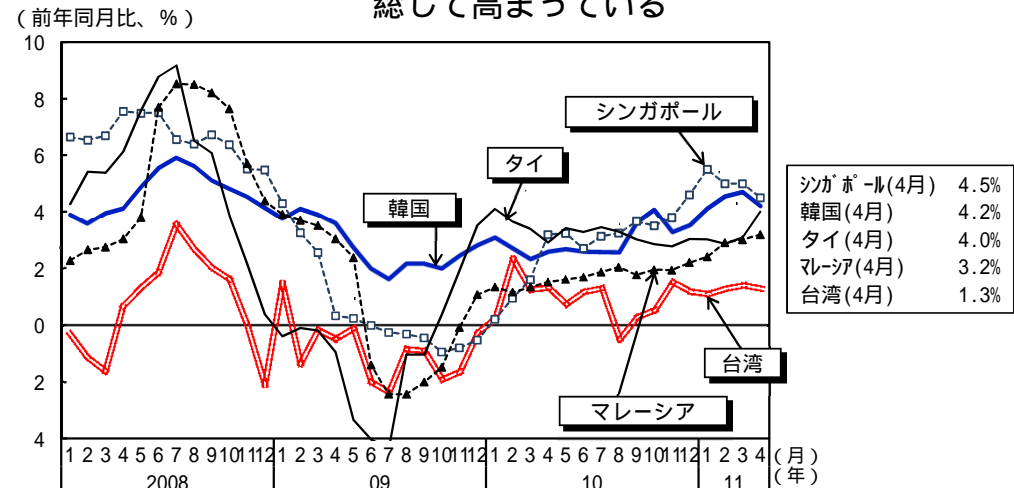
(備考) 各国・地域統計より作成。

輸出：増加



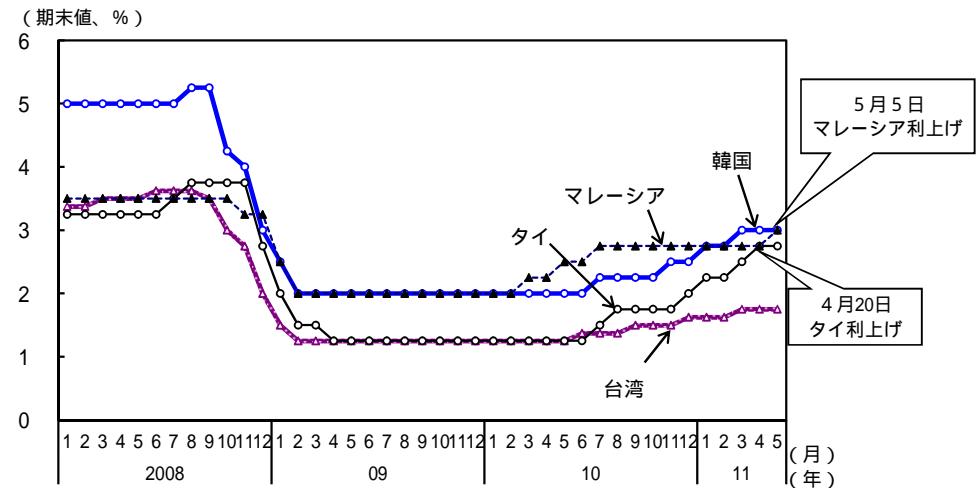
(備考) 1. 各国・地域統計より作成。
2. 米ドルベース。韓国及び台湾は季節調整前の数値。
3. 10年の春節(旧正月)は2月14日、11年は2月3日。

消費者物価上昇率：エネルギー価格等の上昇により 総じて高まっている



(備考) 1. 各国・地域統計より作成。
2. 韓国とタイはインフレ目標を採用しており、韓国ではCPI総合で $3\pm 1\%$ 、タイではコアCPIで0.5~3.0%となっている(タイの4月のコアCPI上昇率は2.1%)。

政策金利：引上げ基調



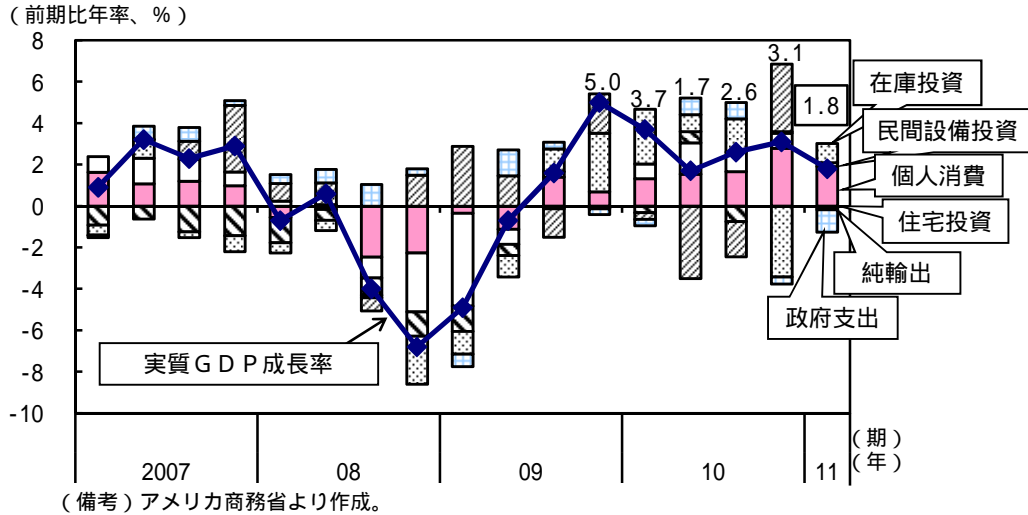
(備考) 1. 各国統計より作成。
2. 日付は政策金利の引上げ発表日。
3. 韓国は7日物レボ金利、台湾は中央銀行再割引率、タイは翌日物レボ金利、マレーシアは翌日物金利。
4. マレーシアは、3月11日に預金準備率を1%ポイント引上げを発表。

アメリカ経済

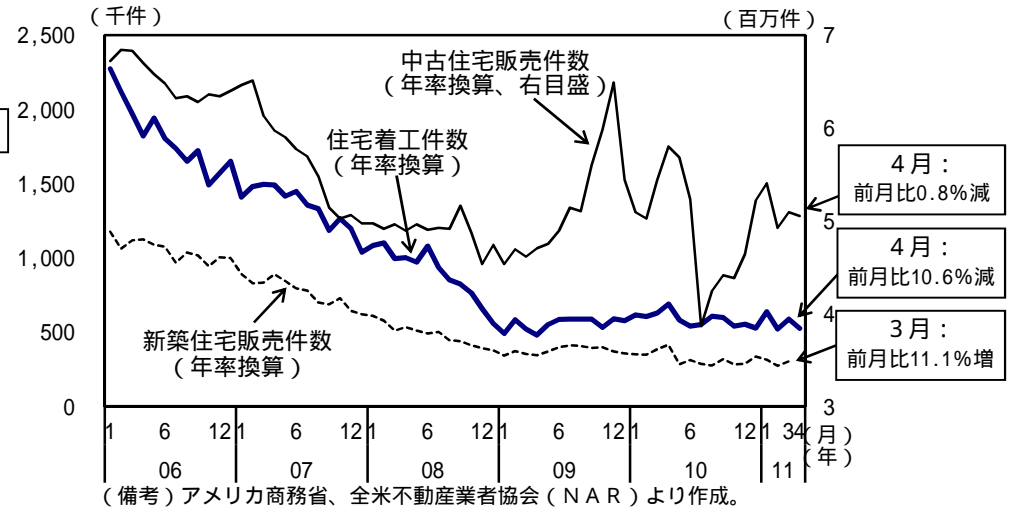
失業率が高水準であるものの、景気は回復している。

先行きについては、回復が続くと見込まれる。ただし、信用収縮や高い失業率が継続すること等により、景気が下振れするリスクがある。

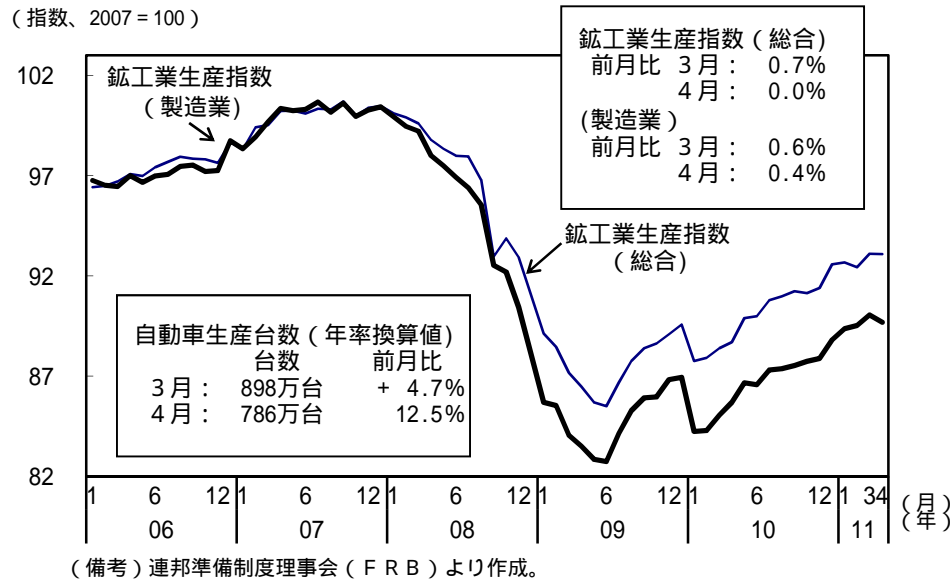
GDP（第一次推計値）：2011年1～3月期は
前期比年率1.8%増



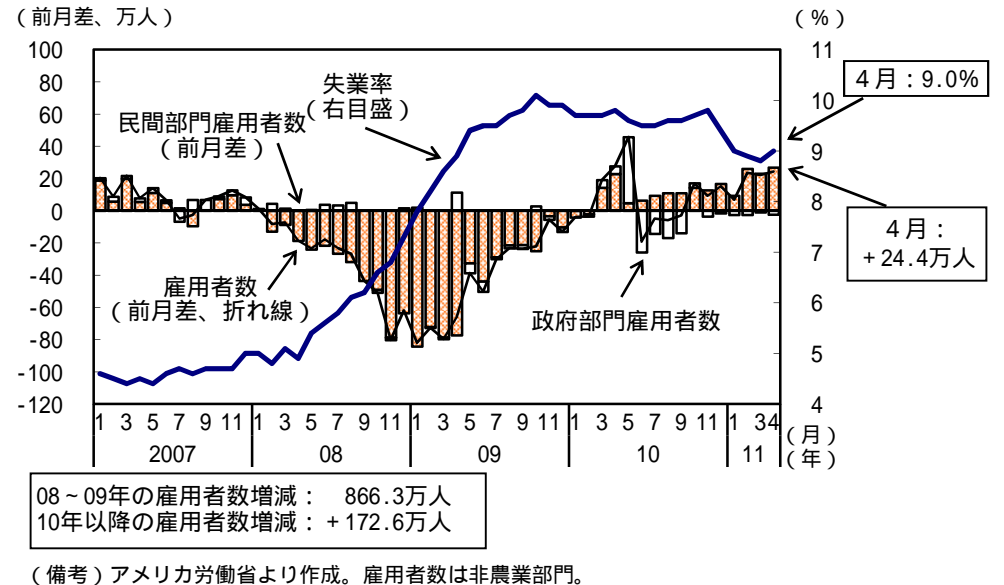
住宅：住宅着工は弱い動き



生産：このところ増加のテンポが緩やかになっている



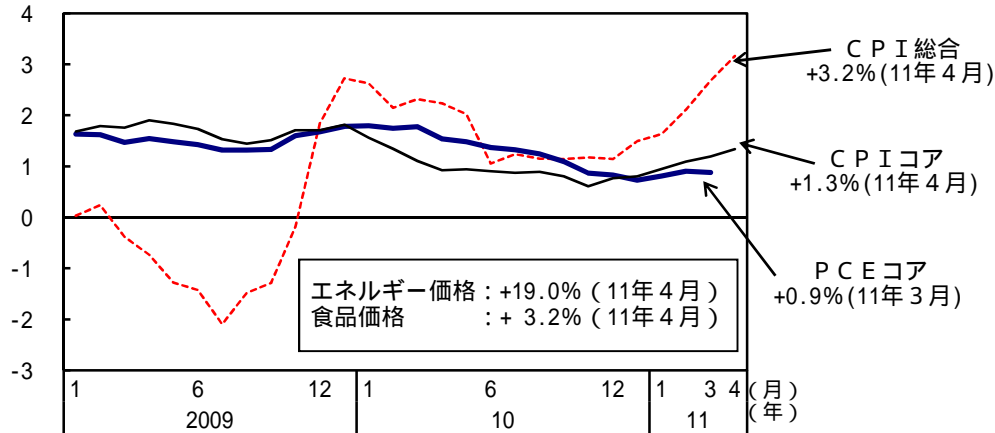
雇用：雇用者数は増加しているが、失業率が高い水準



アメリカ経済

物価：エネルギー価格等は上昇しているものの、
コア物価上昇率は安定

(前年同月比、%)



(備考) 1. アメリカ労働省、商務省より作成。
2. コア指数は、総合指数からエネルギーと食料を除いた指数である。

連邦政府財政をめぐる最近の動向

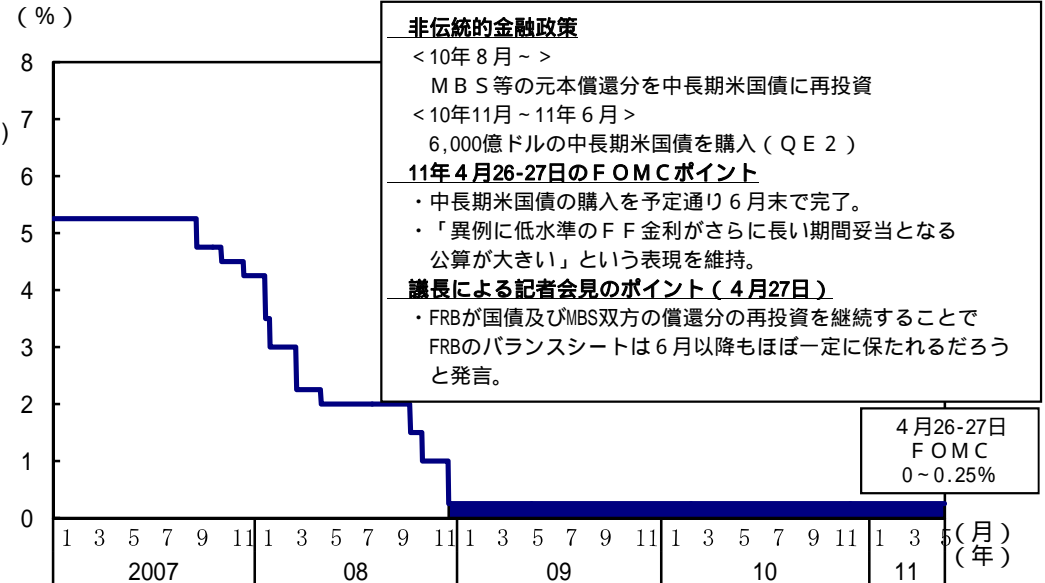
1. 連邦債務の法定上限の引上げをめぐる動き

債務残高は、5月16日に法定上限(14兆2,900億ドル)に到達。
その後は特別措置により、上限の突破を回避しているが、現在の財務省の予測では、8月2日にはそれも限界に達する見通し。
仮に債務上限が引き上げられない場合は、「米国債がデフォルトに陥るリスク」。
(ガイトナー財務長官からリード上院院内総務あて書簡)

2. オバマ大統領の財政政策演説(4/13)

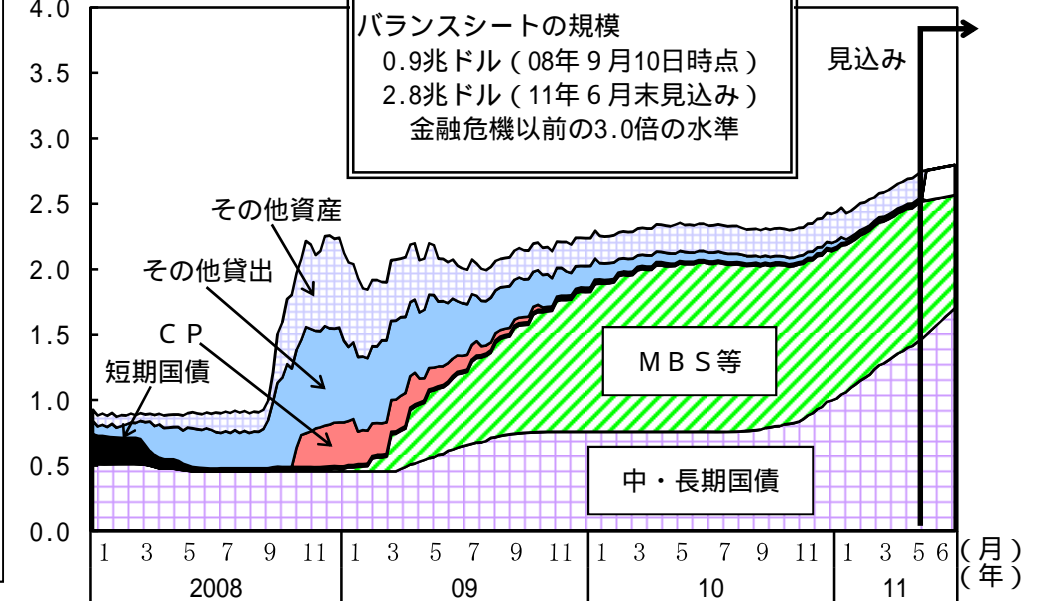
財政赤字の削減: 12年後の2023年までに4兆ドル削減。
(内訳は、歳出削減2兆ドル、税制改革1兆ドル、利払い費削減1兆ドル)
共和党が多数派を占める下院では、今後10年間で5.8兆ドル規模の歳出削減を求める法案を可決しており、今後の与野党間の調整が焦点。
与野党の議会指導部とバイデン副大統領による、財政赤字削減に向けた議会超党派・政府の協議会を設置し、5月5日に初会合を実施。6月末までに最終合意をとりまとめ。

金融政策：QE 2 (中長期米国債の購入) を予定通り 6月末で完了



(備考) 連邦準備制度理事会 (FRB) より作成。

(兆ドル)

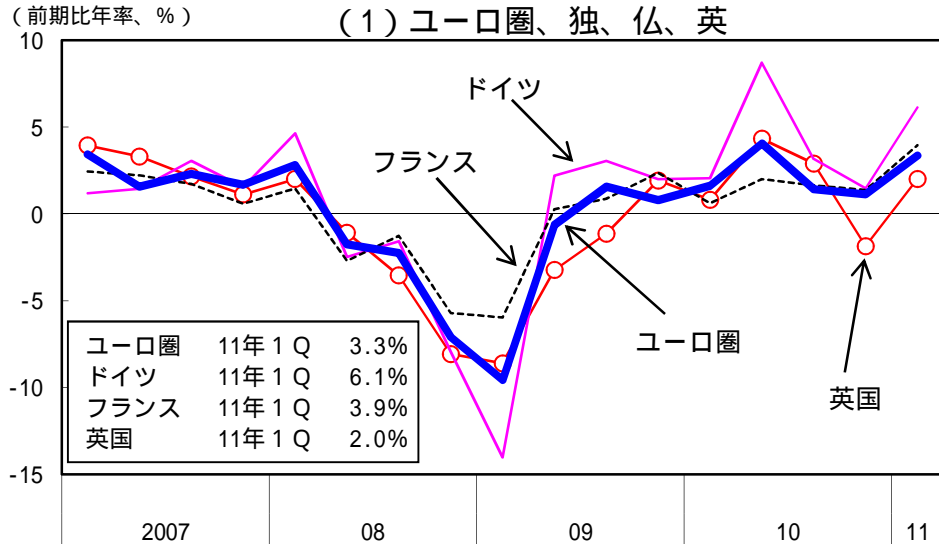


ヨーロッパ経済

ヨーロッパ地域では、景気は総じて持ち直しているものの、国ごとのばらつきが大きい。ドイツでは回復、フランスでは緩やかに回復している。英国では足踏み状態にある。先行きについては、基調としては緩やかに持ち直していくと見込まれる。ただし、各国の財政緊縮による影響に留意する必要があるほか、一部の国々における財政の先行き不安を背景に金融システムに対する懸念があること、高い失業率が継続すること等により、景気が低迷するリスクがある。

実質 GDP 成長率：ばらつき

(1) ユーロ圏、独、仏、英



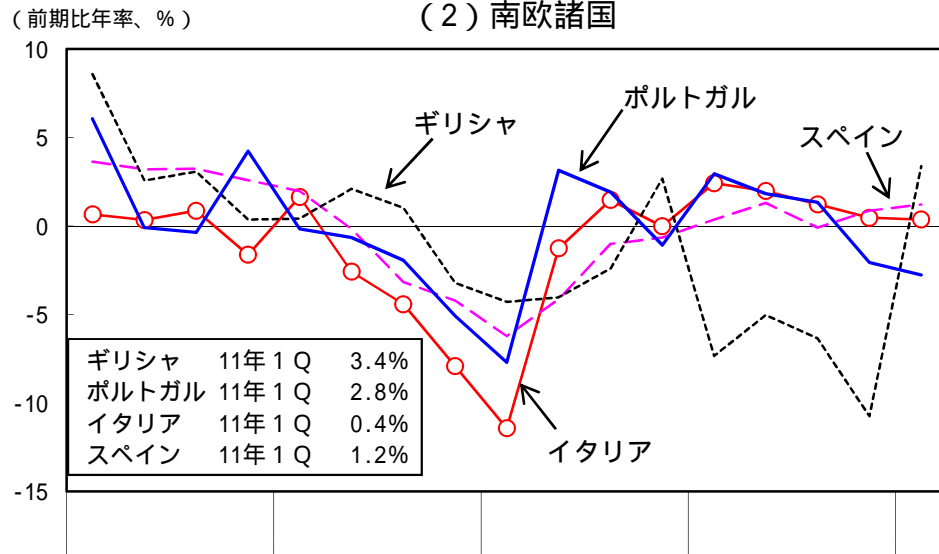
(期)
(年)

財政状況・格付け

	主要格付け機関による格付け									一般政府 財政収支 GDP比	一般政府 債務残高 GDP比
	ムーディーズ			S & P			フィッチ				
	格付け	クレジット ウォッチ	格付け 見通し	格付け	クレジット ウォッチ	格付け 見通し	格付け	クレジット ウォッチ	格付け 見通し		
ポルトガル	Baa1	[N]	-	BBB-	[S]	[N]	BBB-	[N]	-	9.1	93.0
イタリア	Aa2	[S]	[S]	A+	[S]	[N]	AA-	[S]	[S]	4.6	119.0
アイルランド	Baa3	[S]	[N]	BBB+	[S]	[S]	BBB+	[S]	[N]	32.4	96.2
ギリシャ	B1	[N]	-	B	[N]	-	B+	[N]	-	10.5	142.8
スペイン	Aa2	[S]	[N]	AA	[S]	[N]	AA+	[S]	[N]	9.2	60.1
日本	Aa2	[S]	[N]	AA-	[S]	[N]	AA-	[S]	[S]	7.7	198.4
アメリカ	Aaa	[S]	[S]	AAA	[S]	[N]	AAA	[S]	[S]	10.5	92.8

(備考) 1. ブルームバーグ、欧州委員会、OECDより作成。
2. 格付け見通し(アウトLOOK)は、格付けの中期的な方向性を示す。[N]、[S]、[P]は、それぞれ"Negative"、"Stable"、"Positive"を示す。例えば、S & Pでは通常6か月間から2年間を念頭に置いている。
3. 格付けは、本国通貨建て長期債務のもの。また、クレジットウォッチは、本国通貨建て長期債務の格付けの短期的な方向性を示す。[N]、[S]、[P]は、それぞれ"Negative Watch"、"Stable"、"Positive Watch"を示す。
4. シャド一部分は、前月例経済報告時点からの変更を示す。

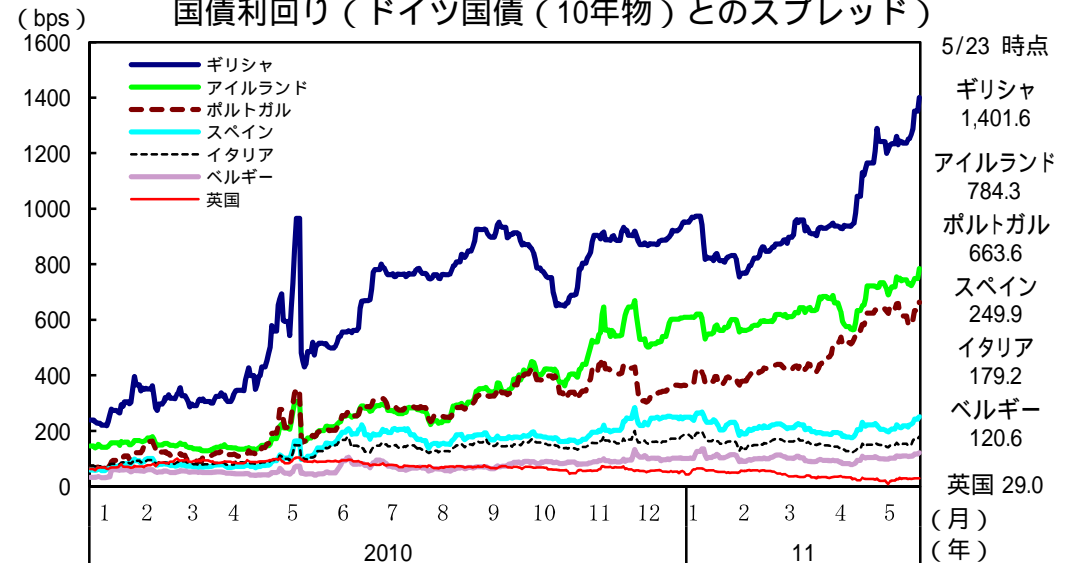
(2) 南欧諸国



(期)
(年)

(備考) ユーロスタット、ドイツ連邦統計局、INSEE (仏国立統計経済研究所)、英国統計局より作成。

国債利回り(ドイツ国債(10年物)とのスプレッド)



(備考) ブルームバーグより作成。

ヨーロッパ経済②：欧州ソブリンリスク

<ギリシャ>

2009年10月・パパンドレウ首相が就任、
新政権が発足
・財政統計を大幅下方修正

2009年12月 相次いで国債格下げ

2010年4月 ギリシャ政府が支援要請

2010年5月 ギリシャ支援に合意

支援期間 3年間
支援金額 1,100億ユーロ
(内訳)

ユーロ参加国 800億ユーロ
IMF 300億ユーロ

2011年4月・財政再建が予定どおり
進捗していないことから、
市場の債務再編懸念拡大
・ギリシャ政府が追加の
財政緊縮策を発表

2011年5月・相次いで国債格下げ
・ギリシャ全土で24時間
ゼネスト

<アイルランド>

2009年1月 アングロ・アイリッシュ
銀行の国有化

2010年9月 銀行への資本注入により、
財政赤字GDP比が32%
になると発表

2010年11月 アイルランド政府が支援
要請

アイルランド支援に合意

支援期間 3年間
支援金額 850億ユーロ

(内訳)
EU 625億ユーロ
IMF 225億ユーロ

2011年2月 総選挙

2011年3月 政権交代

<ポルトガル>

2011年3月・ポルトガル議会が財政
再建策を否決
・ソクラテス首相が辞任表明

2011年4月 ポルトガル政府が支援要請

2011年5月 ポルトガル支援に合意

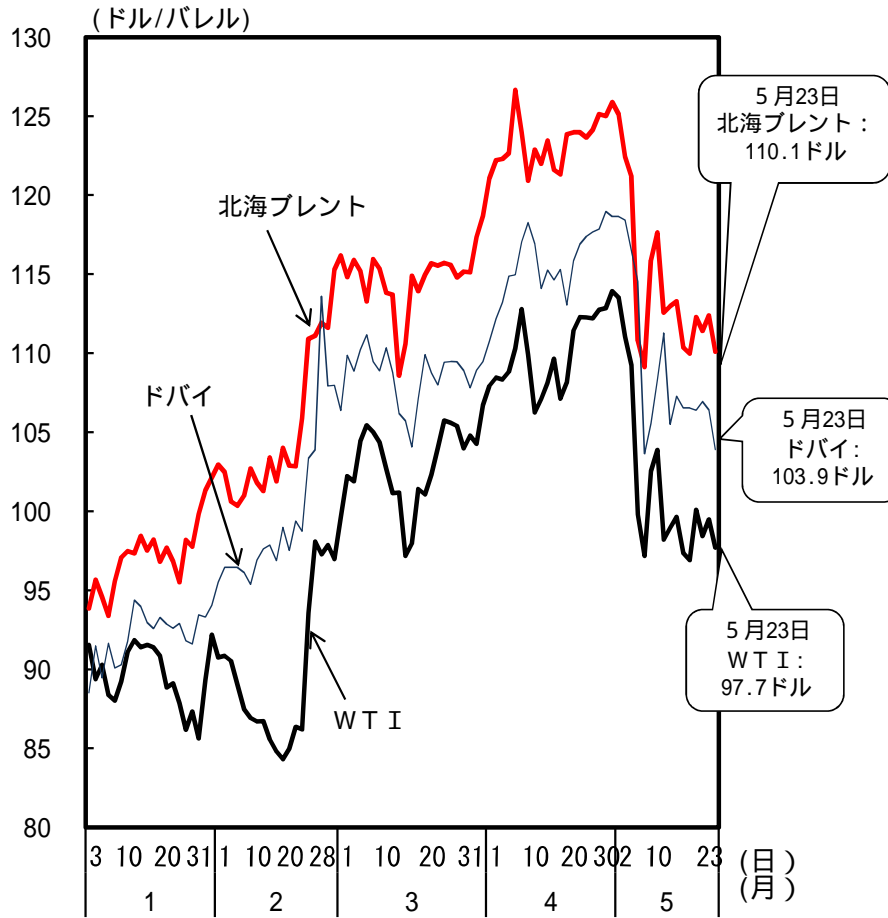
支援期間 3年間
支援金額 780億ユーロ
(内訳)

EU 520億ユーロ
IMF 260億ユーロ

<2011年6月5日 総選挙(予定)>

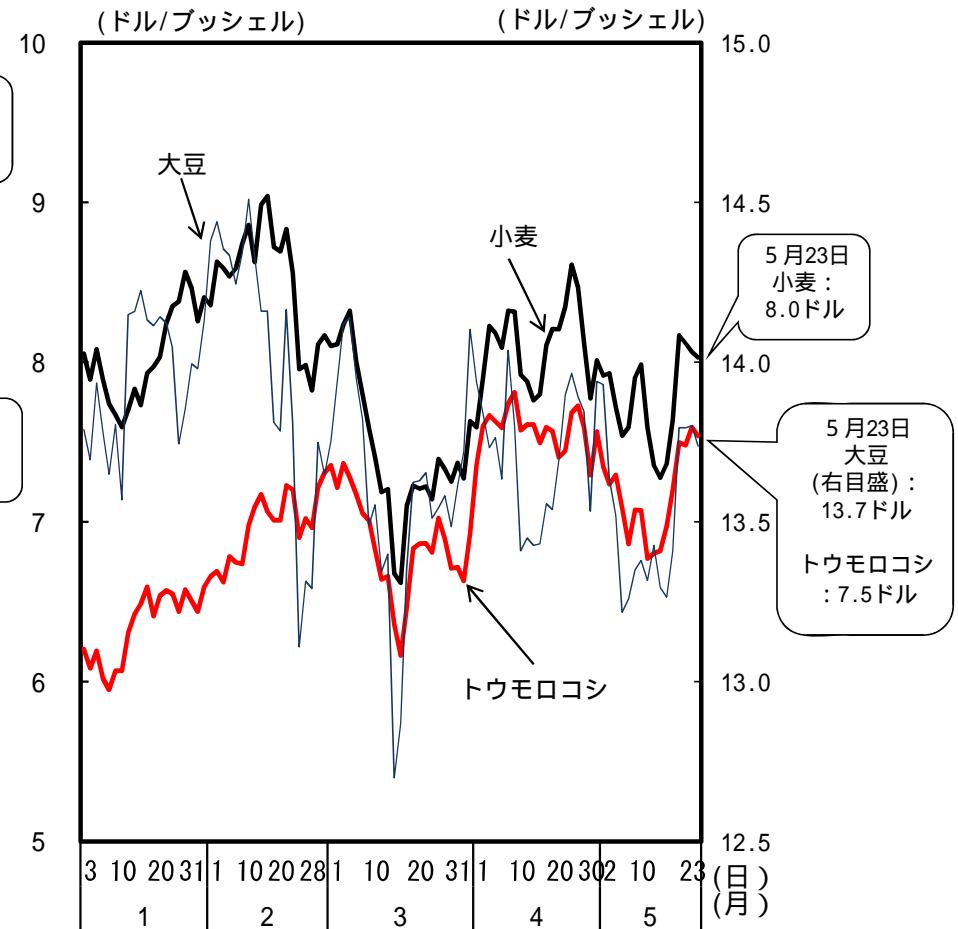
商品市場

原油価格



(備考) ブルームバーグより作成。

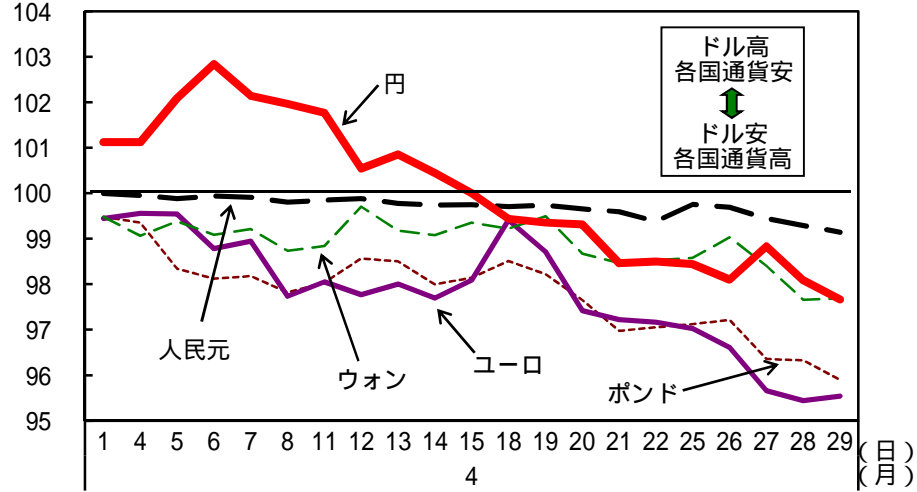
農産物価格



為替・株式市場

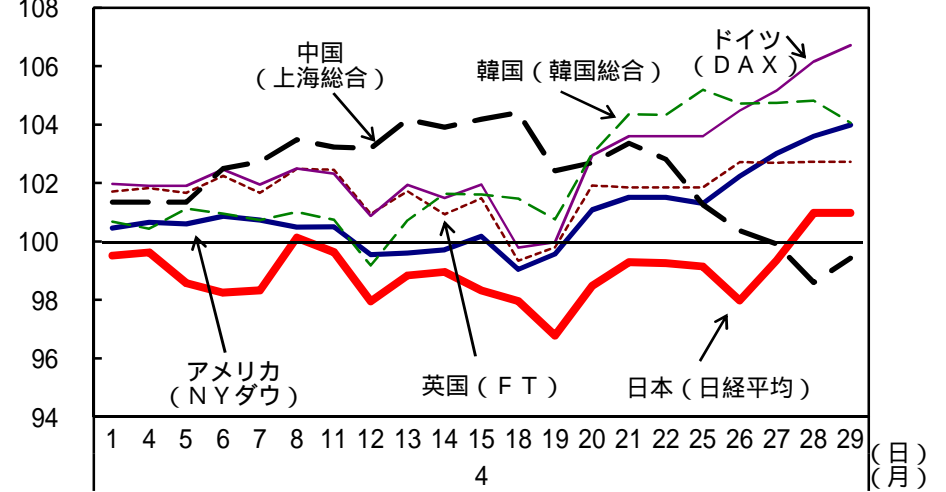
為替市場 (4月)

(対ドルレート、
2011年3月31日 = 100)



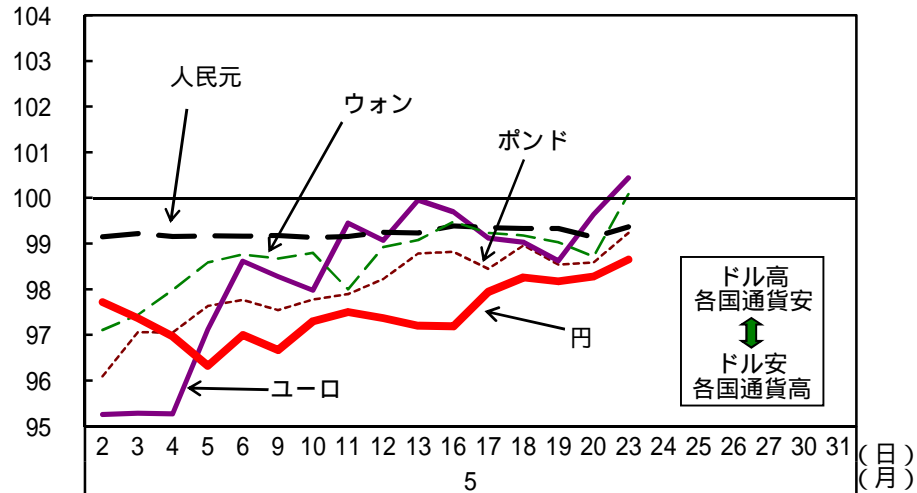
株式市場 (4月)

(2011年3月31日 = 100)



為替市場 (5月)

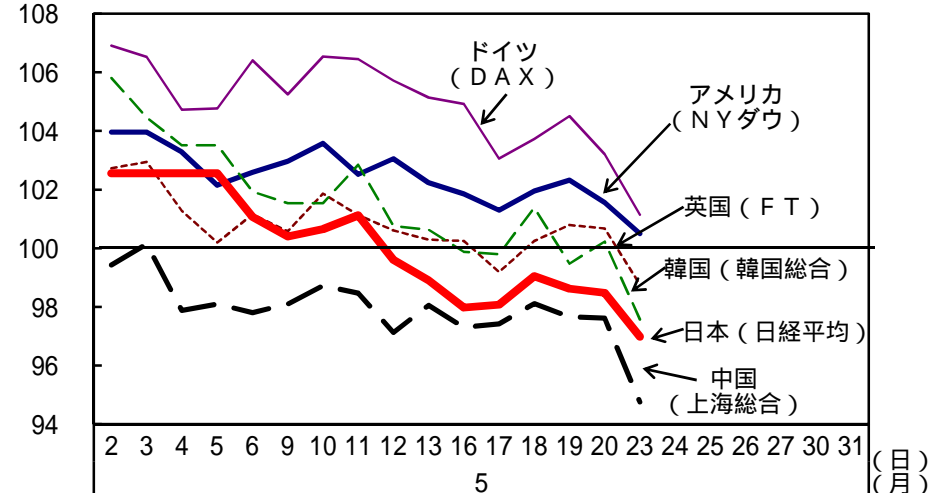
(対ドルレート、
2011年3月31日 = 100)



(備考) ブルームバーグより作成。

株式市場 (5月)

(2011年3月31日 = 100)



(備考) ブルームバーグより作成。